

令和3年第1回紋別市議会臨時会（第1日）

1 議事日程

- 日程第1 会期の決定
日程第2 議案第1号 専決処分の承認を求めることについて
議案第2号 専決処分の承認を求めることについて
日程第3 議案第3号 令和2年度紋別市一般会計補正予算（第16号）

2 出席議員（14名）

議長	飯田弘明君	副議長	鈴木敏弘君
1番	山崎彰則君	2番	保村幸二君
4番	橘有三君	5番	梶川友子君
6番	野村淳一君	8番	田中勝彦君
9番	喜多俊晴君	10番	宮川正己君
12番	加藤裕貴君	13番	青木邦雄君
14番	石田久就君	15番	阿部秀明君

3 欠席議員（なし）

4 説明員

市長	宮川良一君	副市長	鈴木英樹君
総務部長	牧野昌教君	保健福祉部長	富樫豪志君
兼特別定額給付金対策室長			
兼新庁舎建設準備室長			
保健福祉部	服部淳一君	産業部長	得永恭志君
休日夜間急病センター長		兼木質バイオマス火力発電所推進室長	
兼保健センター長兼参与		兼まちづくり整備推進室長	
庶務課長	小林昌史君	財政課長	鈴木保智君
兼特別定額給付金対策室参事		兼新庁舎建設準備室参事	
兼新庁舎建設準備室参事			
企画調整課長	竹本幸孝君	社会福祉課長	大平一也君
児童家庭課長	北西忠宏君	介護保険課長	飯田欣也君
健康推進課長	大平朱美君	広域病院連携推進室参事	長谷川哲也君
兼保健センター事務長			
商工労働課長	高橋秀明君	庶務課庶務係長	中野弘貴君
兼まちづくり整備推進室参事		兼新庁舎建設準備室副参事	

○教育委員会

教 育 長 堀 籠 康 行 君

教 育 部 長 山 崎 義 一 君

学 務 課 長 浜 屋 武 志 君

○監査委員 村 井 毅 君

5 議会事務局出席職員

事 務 局 長 黒 木 主 税 君

事 務 局 次 長 細 川 貴 志 君

議 事 係 長 川 勝 亜 樹 子 君

議 事 係 上 森 香 純 君

午前10時0分 開会

○議長（飯田弘明君） ただいまより本日をもって招集されました令和3年第1回紋別市議会臨時会を開会いたします。

本日の出席議員数は、14名であります。よって、開議の定足数に達しましたので、これより会議を開きます。

本日の会議録署名議員には、6番野村淳一君、9番喜多俊晴君の両君を指名いたします。

ここで、事務局職員より諸般の報告をいたさせます。

議事係長。

○議事係長（川勝亜樹子君） ご報告を申し上げます。

まず、本日の配付文書でございますが、本日の議事日程、説明員等報告を配付してございます。

次に、本日の議事日程ですが、日程第1から第3までとなっております。

以上で報告を終わります。

○議長（飯田弘明君） これより本日の議事に入ります。

日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田弘明君） ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

日程第2、議案第1号及び議案第2号を一括議題といたします。

まず、議案第1号について、提出者の説明を求めます。

宮川市長。

○市長（宮川良一君）（登壇） ただいま上程されました議案第1号専決処分の承認を求めることについての提案理由をご説明申し上げます。

本案はさきの第4回定例会閉会后、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親家庭を対象に、国の給付金支給についての閣議決定がされ、12月中の支給を目指すことになりましたので、12月14日をもって、令和2年度紋別市一般会計補正予算（第14号）として、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をしたもので、既定予算総額368億111万6,000円に2,256万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ368億2,368万4,000円としたものであります。

その内容について歳出からご説明いたしますと、民生費であります。社会福祉費において、ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業2,256万8,000円を追加計上いたしました。

これに要する財源といたしまして、国庫支出金2,256万8,000円を追加し、収支の均衡を図ったものであります。

以上ご報告をいたしますので、ご承認くださいますようお願い申し上げます。（降壇）

○議長（飯田弘明君） これより、議案第1号について質疑を行います。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田弘明君） 質疑なしと認めます。よって、議案第1号の質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第1号は承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田弘明君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号は承認することに決しました。

次に、議案第2号について提出者の説明を求めます。

宮川市長。

○市長（宮川良一君）（登壇） ただいま上程されました議案第2号専決処分の承認を求めることについての提案理由をご説明申し上げます。

本案はさきの第4回定例会において増額補正を行いましたふるさと納税寄附金につきまして、予算補正後において寄附額が大幅に増加したことに伴い、本年1月末時点において、寄附者への返礼品費及び発送経費に不足が生じる見込みとなりましたことから、1月6日をもって令和2年度紋別市一般会計補正予算（第15号）として、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をしたもので、既定予算総額368億2,368万4,000円に30億円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ398億2,368万4,000円としたものであります。

その内容について歳出からご説明いたしますと、総務費であります。総務管理費において、オホーツクの流氷と自然を守る寄附推進経費30億円を追加計上いたしました。

これに要する財源といたしまして、寄附金30億円を追加し、収支の均衡を図ったものであります。

以上ご報告をいたしますので、ご承認くださいますようお願い申し上げます。（降壇）

○議長（飯田弘明君） これより、議案第2号について質疑を行います。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田弘明君） 質疑なしと認めます。よって、議案第2号の質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第2号は承認することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(飯田弘明君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第2号は承認することに決しました。

日程第3、議案第3号を議題といたします。

本案について提出者の説明を求めます。

宮川市長。

○市長(宮川良一君)(登壇) ただいま上程されました議案第3号令和2年度紋別市一般会計補正予算(第16号)について、提案理由をご説明申し上げます。

本案は新型コロナウイルス感染症に関連した予算補正で、市内の個人事業主や中小企業者などを対象とした経済対策支援のほか、コロナウイルスワクチンの接種経費、福祉施設や小中学校を対象とした補助事業など、合わせて5件の事業等の補正のため、既定予算総額398億2,368万4,000円に2億8,203万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ401億571万9,000円にしようとするものであります。

その内容について歳出からご説明いたしますと、最初に民生費であります。社会福祉費において、介護保険や、障害福祉サービスを営む通所、訪問事業者の経営支援と、福祉事業所に従事する職員のPCR検査費用を補助するため、新型コロナウイルス対策事業(福祉事業対策分)1,080万円を追加計上いたしました。

次に衛生費であります。保健衛生費において、コロナウイルスワクチンの円滑な接種体制を確保するため、新型コロナウイルスワクチン接種事業1億438万5,000円を追加計上いたしました。

次に商工費であります。売上げが減少している個人事業主や中小企業者及び交通事業者に対する経営支援として、新型コロナウイルス対策事業(経済対策分)1億5,885万円を追加計上いたしました。

次に教育費であります。小学校費において、感染症対策を初め、児童の学習保障及び教職員の研修等に対する経費支援として、新型コロナウイルス対策事業(小学生対策分)560万円、中学校費において、小学校費同様の経費支援として、新型コロナウイルス対策事業(中学生対策分)240万円をそれぞれ追加し、合わせて800万円を追加計上いたしました。

以上が歳出予算の概要であります。これに要する財源といたしまして、地方交付税2,865万円、国庫支出金1億838万5,000円、繰入金1億4,500万円をそれぞれ追加し、収支の均衡を図ったものであります。

次に、第2表繰越明許費につきましては、今般提案いたしました事業のうち、年度内完了が困難な事業について、繰越明許費を設定いたしました。

以上で提案理由の説明を終わりますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。(降壇)

○議長（飯田弘明君） 質疑を行います。

橘有三君。

○4番（橘 有三君） ただいまの新型コロナウイルス対策事業等でありますけれども、他市町村に先駆けて12月に次いでのものであって大変賛成でございますけれども、前提として、現在紋別市の新型コロナウイルスの感染症の状態がどのようになっているかについてです。

新聞報道によりますと、インタビューという形で出ていたり、また民間のそういったメッセージを送るという形ではなされておりますけれども、公式な場での記者会見等々において、従来までは幸いにして感染者がいないという状況を発表しておりました。今現状どのような状況になっているかということについて、お尋ねいたします。

○議長（飯田弘明君） 非常に申し訳ないんですけど、ただいまの議案に対する質疑ではないので、議題でないということで、これはよろしいですか。

○4番（橘 有三君） 十分それは承知しております。

しかし私はやはりこういう補正の予算を必要とする現状というものがなければならぬというふうに感じております。この補正予算を組む必要性と現状という面からお尋ねします。

○議長（飯田弘明君） 暫時休憩いたします。

午前10時12分 休憩

午前10時13分 再開

○議長（飯田弘明君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

答弁を求めます。

牧野総務部長。

○総務部長（牧野昌教君） 市内で罹患された市民の方の中で、今、いわゆる住所を公表しても構わないというような意思表示をされた方が1名おられます。

さらに市内の公共施設、オホーツク交流センター、バスセンターのところでは振興公社の従業員の方が罹患されたということで、振興観光公社のほうで公表されたのが1件というようなことで、お答えできるのはこの2件でございます。

○議長（飯田弘明君） 橘有三君。

○4番（橘 有三君） 次に、12月の補正予算で感染症のいろいろな備品に対しての補助とか、そういったものもございましたけれども、それとの関連についてお尋ねいたします。

具体的に、事業所においてそういったものの活用というのがどの程度ありましたでしょうか。関連してお尋ねします。

○議長（飯田弘明君） 高橋商工労働課長。

○商工労働課長（高橋秀明君） お答えいたします。

12月のコロナウイルス感染症対策の備品の購入については、1店舗当たり10万円までとし、10分の10を補助ということでやらせていただいております。

先週の段階で、全体で150件から180件の間くらいの申込みがあります。見込みよりは若干少ないんですが、今回のこの補正予算の部分を併せてPRして、コロナ対策という部分も増やしていければなというふうに考えております。

○議長（飯田弘明君） 橋有三君。

○4番（橋 有三君） 最終的な目的はやはり感染拡大を防止するということに尽きますのでもちろん今回も賛成ですけれども、そこも併せてお願いをしたいと思っております。

○議長（飯田弘明君） ほかにございませんか。

山崎彰則君。

○1番（山崎彰則君） 商工費のところ、経済対策ということで予算を計上されていて、この分の詳しい中身をお教え願いたいんですが、この経済対策における範囲、受益者という言葉がいいのかわからないんですが、該当者の範囲とその中身についてお知らせいただきたいと思っております。

○議長（飯田弘明君） 高橋商工労働課長。

○商工労働課長（高橋秀明君） お答えいたします。

コロナ経済対策の範囲についてです。業種という意味では、第4弾で行った支援と対象業者はほぼ同じになっていますが、前回対象にしていない部分を、卸売小売の部分で増やしている部分がございます。

基本的には産業分類表でいう、卸売業、小売業や生活関連サービス業が主となるところでありまして、1個1個申し上げてよろしいんでしょうけど、機械器具小売業等が増えているというところでございます。

○議長（飯田弘明君） 山崎彰則君。

○1番（山崎彰則君） 本年度、市として、いろいろな業種に対しとても幅広く手厚く対策をされてきた。これは本当に素晴らしいことで、本当にありがたいことだと思うんですが、今回その対象から漏れた業種はなぜ漏れたのか、そして今後漏れた業種に対しては支援を検討しているのかについてです。

例えば今回と前回の分の、今おっしゃられたような範囲であれば、製造業だとか設備系ですか、そういった部分がカバーされていない。その人たちもやはりこのコロナ禍において、設備投資の減少とかそういった部分で非常に苦しい経営をされていると私は思うんです。そういう話も実際伺っております。その中で今のこの対象を定めた過程というか、考え方というのを伺っていていいですか。

○議長（飯田弘明君） 高橋商工労働課長。

○商工労働課長（高橋秀明君） 業種の選定についての過程ということでお答えいたします。

先般、コロナウイルス感染症の関係で、市内で、風評被害も含めたうわさが出ているところがございます。

我々の基本的なスタンスとして、第一に、飲食店や小売の部分で人と複数の人が常時接触する業種をメインに、例えば、理美容室にしてもそうでしょうし、接近が伴わないと仕事にならないという業種を優先順位が高いところとして、対象とさせていただいています。

当然、感染者が増加すれば設備投資等々も遅れて、今度設備を用意する業種が逼迫しているというお話も聞きますが、まず最初はこの風評被害を打破するために、経営に影響が出ている部分が多数ございますので、そういったところを支援していきたいという考えで今回対象とさせていただいております。

○議長（飯田弘明君） 山崎彰則君。

○1番（山崎彰則君） 非常に困っている業種もありますので、その辺はいろいろご検討いただいて今後とも進めていただきたいと思います。今、第一にというお言葉をいただいたので、その後もお考えいただけるのかなと思います。

今は商工の中の商の部分だけという範囲だと思うんですけど、工の部分といいますか、そういった部分についてもいろいろ検討されたのかどうなのか、それを最後に聞いて、終わらせていただきます。

○議長（飯田弘明君） 得永産業部長。

○産業部長（得永恭志君） お答えいたします。

工の部分、水産加工業等の部分ですね。その関係については、第4弾のときに上下水道料の部分を支援させていただきまして、その中でも、20%減少している部分について対象にさせていただいたところなんですけども、業種それぞれで、加工業とかは、売上げがよかったりする部分もございました。

今回につきましては先ほどの答弁のとおり、接客の部分でということなんですけども、加工業の部分についてはですね、前回もやらせていただきながら、今現在、シーズンの的に休業されている部分もございますので、そういう部分も考えながら検討いたしました。今回、水産物卸売業のほうは、一部対象となるという部分もございますので、そちらのほうで申請していただければなと思ってございます。

○議長（飯田弘明君） ほかにございませんか。

野村淳一君。

○6番（野村淳一君） 最初に、先ほど橘議員が質疑したのは非常に重要な観点だと私は思っています。残念ながら、1月の末に紋別市内で感染者が確認されました。今部長がおっしゃったように自らの住所を公表するというのは1人でした。そのほかに先ほど言ったように振興公社で、あるいはこども園で、あるいは乳業会社で、それぞれ感染者がいたということを自らのホームページで公表し、そしてこういう対策を組んでいるということを市民に明らかにしました。少なくとも紋別に感染者がいることが明

らかになった。大きな動揺が走った。今、商工のほうから話があったように風評被害も出たんです。正確な情報が我々にもたらさなければ、いたずらな風聞が広がるだけだったんです。

そういう意味で、今この議会は臨時議会だけど、この問題に対して、市から自らどういう状況であったか、そして市民の皆さんに対してどういうアピールが必要なのか、どういう対策を組んできたのかということ、語るべき場ではないのかなと私は思います。それがまず必要ではないのかなと思います。せっかくの機会ですのに非常に残念です。その認識についてまず一つお聞かせください。

具体的に中身をお聞きします。

福祉関係なんですが、高齢者施設の従業員に対してPCR検査を行うということでした。28事業所600万円。私はこのことについて質問でも取り上げてきた経緯があります。

今、全国的にも高齢者の施設でのクラスターが頻発していて、非常にそれが懸念されています。紋別も例外ではないと思っています。

まずこの事業の内容と、それからスケジュールなどについてまずお知らせください。

それからもう一つ、ワクチン接種です。1億円余りの予算が計上されています。この中身についてはまだ不確定なところが多々あるのかなというふうに思っておりますが、市民も非常に関心を寄せている分野でもあります。いよいよ予算化されてきたということになります。

今の段階で結構ですから、どのような段取りとどのようなスケジュール、どのような規模でどのような措置を講ずるお考えなのか、今の段階で結構ですので、市民に語れる内容を教えていただきたいと思います。

○議長（飯田弘明君） 飯田介護保険課長。

○介護保険課長（飯田欣也君） お答えいたします。

まず介護事業所と、障害の事業所に関してでございます。

新型コロナウイルスの影響ということで収まりが今もついていない状況でございます。

まず、高齢者等の事業所につきましては、入所されてる方というよりは、従業員の方が持ち込む可能性が高いというような形になるかと思っておりますので、従業員対象としまして介護事業所でおおよそ700名、障害の福祉事業所でおおよそ300名で合計1,000名ということで、まずこちらの方々について、2月、3月の間に2回、PCR検査のキットで3,000円のものがありますので、掛ける2回で6,000円ということで、1,000名分で600万円の事業というものです。

スケジュールについては2月1日から、2月、3月で1か月1回ずつというような形で2回というような想定をさせていただいております。

○議長（飯田弘明君） 次に、牧野総務部長。

○総務部長（牧野昌教君） 1 番目の部分でございます。

我々といたしましても、感染症法という法律があり、そういった対策については都道府県知事が行うというような定めがございます、市のほうには公式な情報が入ってこないというような枠組みになってございます。

そうした中でも、そういったことから市民に対して適切な情報をその都度発信することが出来なかったというのが現状でございます。

そうした中でもですね、そうした罹患者が出た施設ですとかそういったところから個別に相談はそれぞれ受けてございますので、その中で、市としてできる限りの支援はしてきたところでございますが、やはり感染症法というようなものがあるおかげで、なかなか市民の皆さんに適切な情報が届けられなかったというようなことはございました。

次に、新型コロナワクチンの接種の関係でございます。

これにつきましては来週の早い時期に接種推進室のような機構を立ち上げて、そこに何名かの専任職員を充てまして、医師会の調整ですとか、医師の確保ですとか会場の確保等いろいろな準備作業でございますので、早い時期から手がけていきたいと考えてございます。

○議長（飯田弘明君） 野村淳一君。

○6 番（野村淳一君） 確かにコロナ問題で情報をどう提供するかといったら、たくさんの壁があるんだろうと思うし、言えるものも言えないものもたくさんあるんだろうと思うんです。その苦労はわからないではありません。ですから地元新聞のインタビューという形で市長が答えたんだろうというふうに思います。

いろいろ壁があるんでしょうけども、ただこういうふうにも今市民グループがね、いろんな形で、医療の皆さん方に感謝をというようなアピールも始まっているようです。

そういう取組も期待をしながら、皆さん方も、しっかりと情報を共有する手だてを何か構築しないといけないんじゃないかなという問題意識を、今回私も改めて感じたところです。今後よろしくお願ひしたいと思ひます。

次に、PCR検査です。状況わかりました。例えば、高齢者施設の利用者ですとか、児童福祉施設、幼稚園やこども園、放課後等児童デイ、あるいはヘルパーさん、あるいは訪問看護ステーションの職員の皆さん、そういう方々も私は何らかの形で必要になってくる可能性があるのかなと思ひておりますので、その辺の考え方についてもお示しください。

新型コロナワクチン接種については、今の段階でその程度なんですね。

市内にそういう部署を新しくつくって、そこを中心にしながらこれから進めていくということなんだと思うんです。先ほど言ったように、市民もとても関心のあることです。情報は機敏に市民に伝わるように、ぜひ心がけていただきたい。これは要望にしておきます。

○議長（飯田弘明君） 富樫保健福祉部長。

○保健福祉部長（富樫豪志君） 1点目についてご答弁させていただきます。

まず今回高齢者施設のワクチン接種の費用については、やはり感染リスクが高齢者については高いという部分と、感染が従業者から施設内に広がる危険性が高いのではないかという部分で、要求をさせていただいたところでございます。なお、ご指摘の児童関係の施設ですとか訪看あるいはヘルパー、こういった部分についても、もちろん必要性があるのではないかという認識は持っております。

今回、そういった部分の予防対策ですとか、感染拡大の防止の対策の部分に対しても各事業者さんへ30万円の補助をさせていただいておりますが、介護事業所の、あるいは障害福祉サービス事業所の部分につきましては、お客様が若干減っているとは思いますが、他のサービス事業者と比較するとそれほど売上げの部分では大きな影響はないのかなと思っております。

感染予防対策の部分にお役立ていただければ、ありがたいなというふうに考えているところでございます。

○議長（飯田弘明君） 野村淳一君。

○6番（野村淳一君） 状況はわかりました。

感染の状況によるんでしょうけれども、ただ私が言ったように、児童福祉施設やヘルパーさん、訪看も含めて、みんなが安心してサービスを受ける、あるいはすることができる環境がどうしても必要です。ぜひPCR検査も含め日程に入れた検討を進めていただきたいと要望しておきます。

○議長（飯田弘明君） ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田弘明君） 以上で質疑を終結いたします。

採決いたします。

議案第3号は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田弘明君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

以上をもって、本臨時会に付議されました案件は全部終了いたしました。

令和3年第1回紋別市議会臨時会はこれをもって閉会いたします。

午前10時32分 閉会

以上、会議録の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員